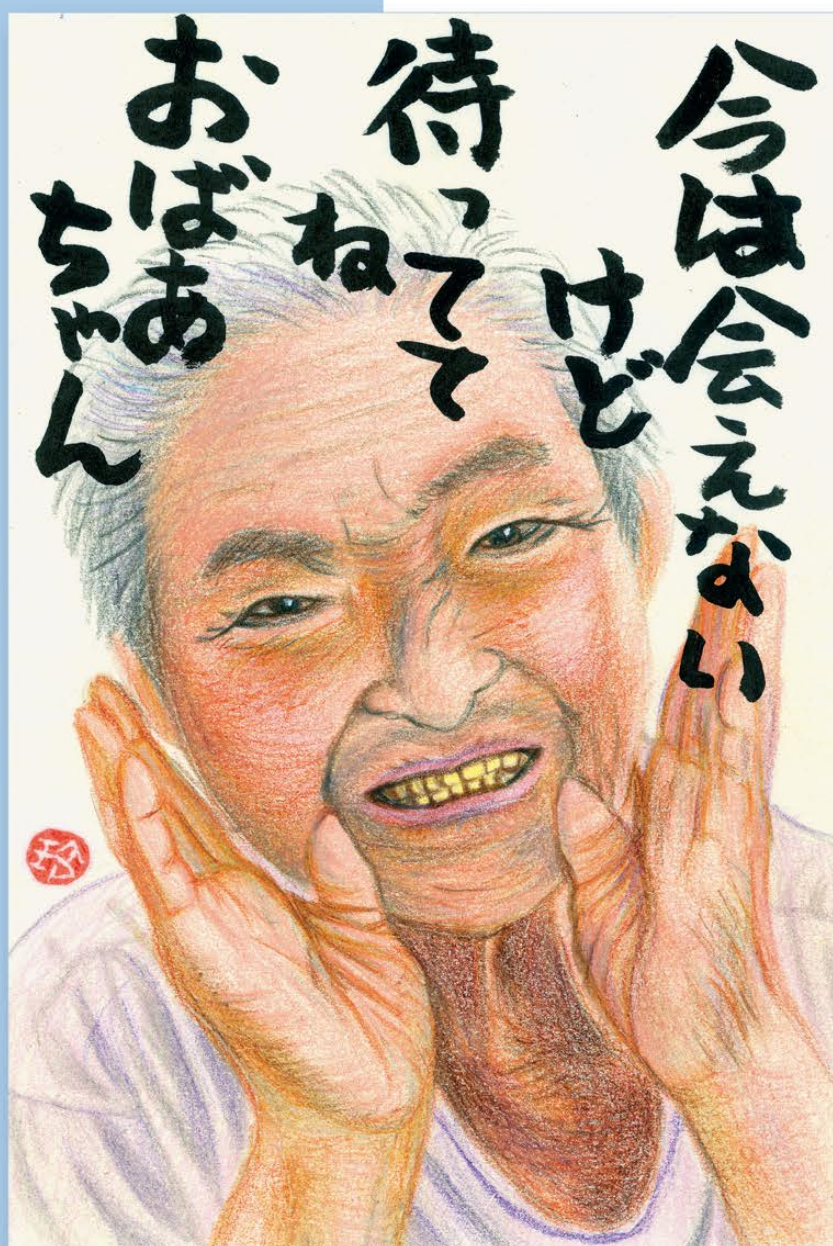




ひまわり



第17回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 角森 玲子 様

- 2 新役員体制のご紹介
- 3 放課後等デイサービスふくっこオープン
- 4 連載vol.49 ● [記録に残したい記憶] ～貴重な体験を語り継ぐ～
- 5 ▶ 8 各施設トピックス
- 9 ▶ 10 福寿園ニュース
- 10 家族会だより
- 11 連載 ● 外国人介護士 紹介インタビュー
連載 ● ひまわりギャラリー
連載 ● 施設長・管理者の リレーコラム
- 12 第18回福祉の絵手紙作品募集

158号

令和3年7月10日

新役員体制のご紹介

理事及び監事の任期満了に伴ない、新たな理事及び監事が選任されました。令和3年6月18日、ロワジュールホテル豊橋において、定時評議員会が開催されました。法人創立以来、41年の長きにわたりお務めいただいた鈴木喜玄理事を始め、中根芳郎理事、柿田正平理事の退任に伴ない、新たに鈴木達司理事、山田貴三理事、後藤章次理事が選任され、現理事5名は留任となりました。また、監事は安藤茂監事の退任に伴ない、新たに松井道裕監事が選任され、現監事1名が留任となりました。その後、新理事、新監事による理事会において、理事長及び常務理事の選定、また、新たに顧問が選任されました。一方、評議員についても改選が行われ、評議員選任・解任委員会により、新たに5名の評議員が選任されました。

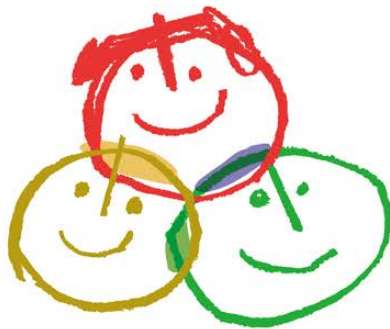
新役員体制については、以下のとおりとなりますので、今後とも変わらぬご支援ご理解のほどよろしくお願いいたします。

〈理事・監事〉

理事長	山田浩三(再任)	宮川敏彦(再任)
常務理事	古田周作(再任)	河邊虎太郎(再任)
理事	中立次夫(再任)	岩月幸雄(再任)
〃	山田俊郎(再任)	奥村正雄(再任)
〃	柿島喜重(再任)	吉田隆幸(再任)
〃	鈴木達司(新任)	林勇夫(新任)
〃	山田貴三(新任)	大根義久(新任)
〃	後藤章次(新任)	幸村的美(新任)
監事	稲山勝己(再任)	久野辰夫(新任)
〃	松井道裕(新任)	渡辺正敏(新任)
顧問	鈴木喜玄	
〃	中根芳郎	
〃	古橋一毅	

〈評議員〉





放課後等デイサービス

ふくっこが7月1日オープン



7月1日、放課後等デイサービス「ふくっこ」が田原福祉グローバル専門学校の学食「Café2910」2階にオープンいたしました。

ふくっこでは、放課後や学校休校日（長期休暇等）に、障がいを持った小学生から高校生の子どもたちを対象に、日常生活に必要な動作や集団生活でのコミュニケーションの取り方などを習得することを目指し、教育や保育等の専門スタッフが継続的に指導する療育施設です。

田原市内には、ふくっこを含め放課後等デイサービスが4か所ありますが、その数は決して多いとは言えません。これまで放課後等デイサービスを利用したくても通えなかったお子さん、親御さんの力になれるように、また放課後等デイサービスを知らなかったお子さんにも、新たな機会を届けることができればと思っております。

法人として初めてとなる事業でもありますので、1日も早く地域のみなさまの期待にお応えできるよう、スタッフ一同努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



■放課後等デイサービスとは？

児童福祉法に位置づけられ、障がいを持った小学生から高校生までの子どもたちが、学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービスです。



1日の流れ（学校のある日）

- 14:30 来所
荷物の整理、トイレ、健康チェック
- 15:00 おやつ
- 15:20 活動（集団・個別）
- 16:30 自由遊び
- 17:30 帰宅準備
片づけ、掃除、荷物の整理、トイレ
- 18:00 帰宅

主な活動内容は、体操、音楽、創作活動、ソーシャルスキルトレーニング、学習支援など、多岐に渡ります。また、学校休校日である1日開設の日は、室内に設置されたキッチンでおやつ作りを行ったり、買い物体験やバス、電車を利用したお出掛けなど、社会生活に慣れる活動を予定しております。

学校休業日は、Café2910で調理した昼食を提供し、食育にも力を入れていきます。

連載 49

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



トヨタ自動車三好工場の皆様といっしょに

私は、昭和4年4月9日に8兄弟の長男として豊田市に生まれました。とてもわんぱくで、いつも仲間と一緒に竹生の町を遊び回っている子どもだったそうです。父親はとても厳しい人でしたが、近所の川へ一緒に魚釣りに行ったのが一番の思い出です。逆に母親はとても優しい人

で、長男ということもあり、食事の時に自分だけ白米を食べるということもあったので、今思えば兄弟の中でもとても優遇された生活をしていました。

学校卒業後は、名古屋で仕事に就きましたが、すぐに戦争が始まり、夜中に空襲で逃げたことが何度もありました。怖い思い出として今も残っています。戦後はトヨタ自動車の三好工場に勤務し、自動車のミシヨン部品の製造などに携わりました。会社では順調に昇進しましたが、それがプレッシャーとなり胃潰瘍になることもありました。その中でも、若手の育成には尽力し、周りの従業員たちの面倒を見ながら、どんな仕事にも取組み、定年まで勤め上げました。

妻とは社内恋愛の末、親族の反対を押し切り、結婚しました。大家族に嫁ぎ、家のことをすべてやってくれて苦勞をかけまし



ご家族の皆様と共に

た。自分にとって最高の妻です。定年後は、2人で国内のみならず海外旅行にも出かけました。3人の子どもにも恵まれ、会社の保養所へ毎年遊びに連れて行くなど、家族との時間を大切に過ごしました。また、私はお酒が大好きで、飲み屋からなかなか帰らず、いつも娘が店まで迎えに来てくれるほどでしたが、盆や正月にはたくさん親族が集まり、朝から晩まで飲み明かしたことも楽しい時間でした。



今井 利治

(地域密着型複合福祉施設 ひまわり邸)

プロフィール

生年月日：昭和4年4月9日
年齢：92歳
出身：愛知県豊田市
好きな言葉：夫婦円満



奥様と二人で

70歳の時にクモ膜下出血で倒れた後は大変でしたが、子どもたちが旅行に連れて行ってくれたことは本当に嬉しかったです。私の人生は、たくさんの人と出会い、たくさんの人と楽しみ、たくさんの人と助け合ってきたので、今まで過ごしてきたことができました。

現在は夫婦共にひまわり邸に入居させてもらっています。トレッドマークの帽子は必須アイテム/90歳を過ぎましたが、子どもたちが元気に過ごしてくれること、夫婦で一日も長く一緒に過ごすことを願っています。

各施設 TOPICS トピックス

一部の職員や入居者が涙を浮かべた笑顔を見せていたのが、印象的な運動会となりました。

大音量で流れる運動会のBGM、司会や応援をしたり盛り上げたりする職員の大声、楽器やメガホンの打音、入居者や職員の笑い声。この騒がしさが、とても懐かしく感じました。生で体感することはもちろん、テレビでも最近見ることがないためです。

そういった背景もあり、非日常的な空間となり、皆が自然と笑顔で楽しまれていました。また、懐かしさも相まって、



ケアハウスパシフィック 今年もあじさいが綺麗に咲きました

パシフィックでは、今年も沢山のあじさいが綺麗に咲き、見頃を迎えました。

毎年開催していたログハウスでのあじさいフェアは、残念ながら中止となりましたが、梅雨の晴れ間にあじさいを見ながら、皆さんで散歩をしました。

園内のあじさいは、大きさにも色にも個性があります。今年はピンク色の小振りでも可愛いらしいあじさいがたくさん咲き、入居者の方や職員の癒しとなっています。



田原ゆの里グループホーム 手巻き寿司パーティー開催



5月31日にグループホームにて手巻き寿司パーティーが行われました。色とりどりのお刺身や野菜、玉子の太巻きがテーブルいっぱいになり、並び、「どれも美味しそうで困っちゃうね」と悩む利用者さんに職員がアドバイスをしながら、一人ひとり食べたい具材を選んでいただきました。酢飯と具材を海苔で上手に巻いて、ぱくぱく。口いっぱい頬張りながら「すごく美味しいね」と皆さん笑顔。職員や利用者さん同士で「これと、この組み合わせが良かったよ!」と、お互いの組み合わせを披露しながら、お腹いっぱい楽しい会食となりました。

ちた福寿園デイサービス しそジュース作り!

デイサービスでは、今年も6月にしそジュースを作り、おやつの日替わりジュースで楽しんでいます。「赤しそはお湯に入れると色が変わるんだよ」と、洗って茎を取り除いた葉を湯に入れると緑になり、煮だした湯に酢を入れると、きれいな紫色になりました。また、昔ご自分でも作ったお話しや、梅干しを漬ける時に使った話など聞かせてくれました。蒸し暑い梅雨の時期に、さっぱりとしたしそジュースを飲んで、体調を



崩さないように過ごしてくださいね。

ケアハウス きぬうら

食中毒研修～入居者の方へ～



5月27日、夕食の少し前に食堂に集まっていたとき、入居者の方々に向けて食中毒研修を行いました。遠くの人達にも聞こえるように話すことに気を付け、分かりやすく研修を行うことができました。最後に、入居者の方々と一緒にエア手洗いを行いました。介護職員と一緒に、後ろの席の见にくい人達にも分かりやすくするために、一緒に実演してもらいました。楽しく研修を終え、理解を深めてもらうことができたと思います。

回想法を知っていますか？昔の写真や道具を使い、昔の体験や思い出を語り合う心理療法の一つです。コロナ禍の中、グループで語り合うに

豊田福寿園

「おしん」ビデオ鑑賞で回想法



は密になってしまいます。そこで、間隔をあげDVD鑑賞を行いました。昭和初期を描いた、視聴率最高の国民的番組「おしん」です。鑑賞する前から回想法は始まりました。「あの時は毎回泣いたよね」「おしんの役は誰がしていたかな」。鑑賞が始まると、場面場面で「昔は食い減らしのために奉公に出されたものだ」など、良い思い出も辛い思い出も語られ、DVDを見ては涙を流しました。驚くことに物忘れがある利用者様から、翌朝「今日もおしんはやるのかな？次は奉公に出された所からだよね」と、早くも効果が出ています。豊田福寿園のブームは、14:00になったらテレビの前に集合です。さすが国民的番組です。

養護盲福寿園

初参戦で…

6月8日、養護盲食堂ホールにて大相撲5月場所の星取り予想表彰式が行われました。星取り期間中は、朝から晩まで相撲の話題一色になるくらい、大勢の皆さんが真剣に参加されています。横綱をはじめ休場の力士も多く、予想がかなり難しくなった今場所。そ



んな中、見事優勝を勝ち取ったのは：何と、星取り予想初参戦の方でした！表彰式で優勝者の名前が発表されると、会場は驚きと祝福の拍手に包まれました。他の皆さんも良い刺激をもらい、来場所への意欲と闘志を静かに燃やし、閉会となりました。

東海福寿園

熱々の天ぷらをどうぞ



今月の行事食は、天ぷらバイキングを行いました。ユニット毎に、厨房職員が目前で天ぷらを揚げて、熱々の出来立てを食べていただきました。アスパラや、紅生薑と玉ねぎのかき揚げのような季節の野菜や、えびや南瓜、ナスといった種類の中で、やっぱり人気は定番のえびと南瓜でした。一つひとつの大きさを小さくすることで、色々な種類を食べられるようにしました。「わたしはこれとこれ！」と皆さん好きな物を選んで見え「おいしいねえ」と言ってもらえました。今後楽しい企画をたくさん用意して、笑顔いっぱい食事タイムになるよう頑張ります。

ひまわりの街

新しいヒノキ風呂でいい湯だな

ひまわりの街には開設時より特別室ユニットのみ、浴室にヒノキ風呂の桶が設置されています。

長年の使用で痛んできてしまったので、この度、ピカピカの新しい桶に入れ替わることになりました。お湯を張った風呂桶からはヒノキの香りが立ち、まるで温泉につかっているような気分が味わえます。皆さん口々に、「いい香りだね」「とっても気持ちいいよ」と鼻歌なども飛び出します。ロウソクを灯して雰囲気



変えたりしながら、一時の入浴タイムを楽しんでいただいています。

渥美福寿園

お手製の紙芝居



渥美福寿園デイサービス職員 松下すみ江さんが、地元の伝説を調べて紙芝居を作成しました。十数年前に利用者さんから聞いた「伊良湖のお菊岩」という伝説」を形にしようと、伝説の岩がどこにあるのかを現地の方にも聞きながら砂浜を歩き、当時の生活や着物、お店にもタコを観察しに行ったりしました。他の職員にも絵のアイデアをもらいながら、作成すること2ヵ月。利用者さんの前で初めてお披露目する時は緊張しましたが、とても好評で、沢山の笑顔を見ることができました。

みなみ福寿園デイサービス

継続が明日の「自分」に繋がるケア

みなみ福寿園には一般型デイサービスと認知症型デイサービスがあります。定員12名の認知症型デイサービスは、広い空間の中でゆったりと過ごしていただくことを大切にしています。また、おやつ作りを通してできることを一緒に楽しみ、若かりし頃のエピソードを引き出し、そこに関連するできごとにつれ、会話に花を咲かせ、広い部屋に笑い声が響きます。「鉄板は熱くしてからじゃないとくっつくからな」。ご利用者と職員が相談しながらおやつ作りを



進めていきます。「できること」は一人ひとり違っても、継続していくことで生活の基盤を作り、その人らしい笑顔を引き出しています。

くすのきの里

大好きなうなぎ

昨年からの新型コロナウイルスの影響で入居者さんがご家族になかなか



会えない状況が続いています。そんな中、退院された和子さん、退院時、ドクターから「看取り期」の説明がありました。ご家族から「さいごには、うなぎを一緒に食べよう」と話をしていただくと聞きました。

看取り期の話が出たと言うことは、医療面で行えることが少なく、もう長くはないと言われることです。そこで、希望を叶えるため、家族団らんでうなぎを食べました。和子さんはとても喜ばれていました。

花の里

毎月楽しみの書道クラブ

花の里のご近所で書道活動を続けられている大場米子先生が、毎月第3水曜日に書道クラブの講師を受け持ってくださいます。午前中に入居者の皆さん、午後にはデイサービスご利用の皆さんが久々の書道を楽しみに集まります。「ス々だもんで、書けんわぁ」と恥ずかしそうにされていた方も、先生とお話している内に、1枚、また1枚と筆が進み、気が付くと10枚近く書いてくださる方もいました。『七夕』や『夏至』、期待を込めて『オリンピック』など、季節の言葉が並び、それぞれ味のある文字に見飽きることがありません。来月の書道クラブも、今から楽しみです。



昭和の里

わあ!(和)食バイキング



昭和の里デイサービスでは、毎回ご好評いただいている和食バイキングを今年も開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、各テーブルにご利用者3、4名で食事を取りに来ていただく形で、密集した状態にならないよう対策を行い実施しました。

新鮮なお刺身の盛り合わせに柔らかなヒレカツ、ふきのちらし寿司など様々な和食がテーブルにずらりと並びました。ご利用者の皆さんもいろいろな料理を手に取り、「こんな時だけど、みんなと色々な料理が食べられて嬉しい」と喜びの声もいただきました。美味しい料理に、お話しにと花が咲き、楽しいひと時となりました。

田原福寿園

百歳のお祝い

5月27日に、田原福寿園では川手小鈴さんが百歳のお誕生日を迎えました。食堂では大きな紅白幕をかけて、当日は昼食に皆さんと一緒に赤飯を食べて、午後には職員、利用者の皆さんと百歳のお祝いの表彰を行わせていただきました。小鈴さんは、お祝いの言葉をかけてもらうと、「いやあ：ありがとう、嬉しいね」と笑顔を見せてくださっています。ケーキも食べてニコニコ嬉しそうでした。



した。これからもその優しい笑顔で、元気に過ごしていきましょうね。

ひまわり邸地域包括支援センター
交流館出前講座



心地よい風が吹き抜ける梅雨の晴れ間、崇化館地区の各高齢者クラブ代表の皆さんに向けて、出前講座を行いました。

包括職員が工夫して作成した脳トレ問題に、時折笑顔を見せながら、皆さん真剣な表情で取り組まれました。「今度はぜひ、うちのクラブでもやってほしい!」と好評で、今後高齢者クラブでも行えるように、コロナ禍でも開催できるような工夫をしていきます。また、コロナ禍で増えているフレイル予防についての冊子や、地域の社会資源をまとめたお役立ちブックをお渡しし、生活が便利になるツールとして活用できるとの声をいただきました。

パート職員研修開催

6月下旬に各地区において、新たに採用されたパート職員によるパート基礎研修会を開催し、全体で47名が参加しました。午前中は常務理事、施設部長の講義で法人の理念と事業内容等を、午後は各地区施設長による仕事への心構え、今後のキャリアアップ等を学びました。今回からは田原福祉グローバル専門学校に新たに配属となったパート職員も参加しました。根底に流れる創始の理念は皆共通のものとして、参加した職員から共感してもらうことができ、今後の活躍が期待されます。



社会福祉ヒーローズに参加

くすのきの里

瀧 勇士

5月19日に、全国社会福祉法人経営者協議会が開催する社会福祉ヒーローズに参加しました。私は、「ICT×福祉」のテーマでプレゼンテーションをしました。当日、照れくさい気持ちでいっぱいでしたが、私の隣には入居者の盛田さんが居てくれ、勇気づけられました。今回、決勝に行くことができ、皆さんのご声援に感謝いたします。よろしければ、「社会福祉ヒーローズ2020」と検索してください。



お知らせ

令和2年度 決算書の閲覧について

令和2年度の事業報告及び決算報告につきまして、法人本部などで閲覧することができます。

令和3年度秋開講！ 介護職員初任者研修 受講生募集！！ 豊田地区開催 ひまわりの街



介護ヘルパーの資格をとりませんか？

【講習期間】 令和3年9月8日～令和4年2月23日
(月5回程度、水・土曜日全23回開講 計131時間)

【定 員】 20名(応募多数の場合は抽選になります)

【受講会場】 特別養護老人ホームひまわりの街内
豊田市本町本竜48

【申込方法】 令和3年7月1日～8月31日までに
所定の申込用紙によりご応募ください。
ひまわりの街にて受付けます。

(受講資料・申込用紙は「福寿園」もしくは「田原福祉グローバル専門学校」のホームページからもダウンロードできます。)

〈お問い合わせ・資料請求〉

TEL 0565-51-0880

まずはこちらへ



福祉QCサークル活動 開始!!

今年度も法人全体で84サークルが立ち上がり、628名の職員が、福祉QCサークル活動をスタートさせました。

まずは1月までに各施設で行われる福祉QC発表大会に向けて、それぞれが解決すべき課題を明確にし、具体的な問題解決に取り組んでいます。

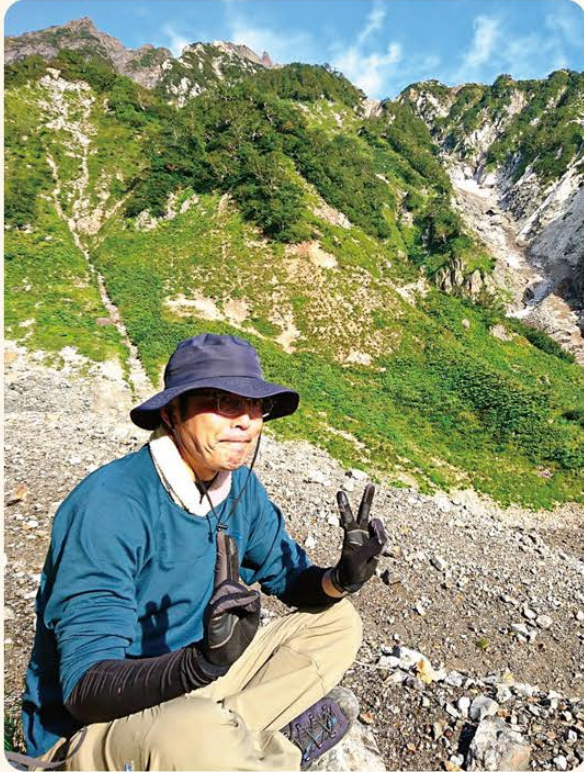
New

連載

施設長・管理者の ルールコラム

ケアハウス
武豊

施設長 鶴藤 弘康



浅野施設長、バトンパスありがとうございます。

最近のケアハウス武豊では、皆さんと何かをするといったことは自粛していますが、卓球クラブ等の活動は入居者の方からも要望されていますので、感染予防をした上で取り組んでいこうと考えています。

山登りが趣味（へっぽこですが…笑）の私は、よく山歩きサークルへ参加してきましたが、それもここ最近では自粛で中止となっており、とても残念な気持ちです。再開した折には真っ先に参加したいと思います。プライベートでもかれこれ一年程山へ出掛けることが無い生活を送っています。40歳も後半になると、体重の増加と共に日々足腰の衰えを感じています。これまでは『〇〇の山に登る』ために、それに向けて運動することを生き甲斐にしていたので、今はそれができず鬱々していますが、ケアの卓球クラブ同様、少しずつ巣籠生活から何か再開させたいと企んでおります。今の細やかな目標は、『山料理の腕を上げる』ことで、上手に料理している自分を妄想している毎日です。

それでは次はケアハウスみなみ浦田施設長にバトンタッチします。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

Q なぜ日本に来ようと思いましたか？

A 旅行で初めて日本に来たとき、とても綺麗で安全な国だと思ったので、日本で働くことに決めました。

Q 日本で働いてみてどうですか？

A 最初は日本語が分らなかったもので、心配だし家族も遠いし、近くに友達もいなかったもので、とても大変でした。今は仕事にも慣れて、楽しく働くことができています。

Q 休日は何をして過ごしていますか？

A 映画を見たり、TikTokで動画を撮ったりして過ごしています。

Q 好きな日本のお菓子はなんですか？

A 煎餅です。グルテンフリーの米粉や白米粉、玄米粉で作られたスナック食品で、甘くておいしい材料とトッピングされていることもあり、どの味付けも美味しくて好きです。

Q 日本人におすすめのフィリピン料理は何ですか？

A アドボです。豚肉と鶏の料理で、肉を酢とニンニクのソースで焼いて、肉の脂で焦げ目をつけて、さらにソースと脂で煮込む料理です。野菜も一緒に焼いて煮込みます。調理が簡単で美味しくて、どんな時でも食べられる料理なのでおすすめです。

Q 好きな日本語はなんですか？

A 「幸せ」という言葉が好きです。

Q 最後に一言

A 「明けない夜はない」



アガグ・チャーリン・
ディクディキン
ニックネーム
チャーリン
花の里
国籍：フィリピン



ひまわり ギャラリー

入居者・
利用者さんの作品
をご紹介します。

作品

『奈良の夏風景』



豊田福寿園デイサービスセンター利用者 伊藤 孝子 さん

仲間とスケッチ旅行に行き、描いたものです。
旅の思い出も詰まった作品です。



第18回 福祉の絵手紙 作品募集

募集期間 令和3年 8月31日(火) 当日消印有効

応募資格 高校生以上で福祉の心を伝えたいと思っている方

使用画材 自由
※パソコン・タブレット端末での描写は不可

応募方法 1人1点まで
(裏面)

所定の応募用紙(福寿園各施設に置いてあります)
または普通はがきサイズの用紙に
作品を描いて下さい。

①氏名 ②年齢 ③住所 ④連絡先
⑤タイトル ⑥メッセージ
①⑥をご記入のうえ、作品送付先まで
お送りいただくか、お近くの福寿園の施設まで
お持ち下さい。

【作品送付先】 〒441-3413
愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
福寿園 第18回「福祉の絵手紙」係まで

【表彰・発表】
賞状および副賞を贈呈いたします。
令和3年11月に福寿園のホームページと
「機関紙ひまわり」にて発表。
その後も優秀作品は施設内での展示やHP、
機関紙にてご紹介いたします。

その他の注意事項

- 作品はオリジナルおよび未発表のものに限りま。
- 応募作品はお返しいたしません。
- 裏面に必要事項の記入がない場合は無効となる場合があります。
- 著作権は主催者に帰属します。
- 個人情報保護法に基づき、必要範囲内で利用いたします。応募者の同意なく利用目的を超えて利用することはありません。

主催・お問合せ先／社会福祉法人 福寿園 TEL.0531-27-0008



令和3年7月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園
■理事長／山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008
<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001 認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



vol.158 12